作成日 2023年 9月 20日

安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	4-アミノ安息香酸 4-Aminobenzoic acid
製品名	4-アミノ安息香酸
製品コード	F-016482
SDS整理番号	ZC23026-01
会社名称	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東2-30-2 善ビル3階
電話番号	03-3839-5861
FAX番号	03-3839-5877
緊急連絡電話番号	03-3839-5861
推奨用途および使用上の制限	医薬中間体、飼料添加剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性		該当区分なし
健康に対する有害性		
	急性毒性(経口)	区分4
	皮膚腐食性/刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2A
	皮膚感作性	区分1
環境に対する有害性		該当区分なし

注) 上記のGHS分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル

注意喚起語 警告

危険有害性情報

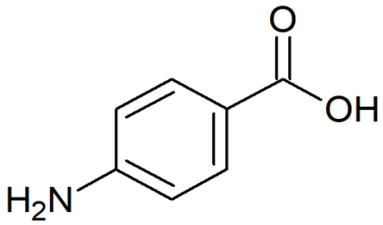
H302 飲み込むと有害
H315 皮膚刺激
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319 強い眼刺激

注意書き

【安全対策】
P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P264 取扱後は手や顔をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さな いこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
【応急措置】
P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水や石けんで洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P330 口をすすぐこと。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
【保管】
なし
【廃棄】

P501 内容物、容器の廃棄を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別	単一物質
化学名または一般名	4-アミノ安息香酸 4-Aminobenzoic acid
慣用名または別名	4-アミノベンゼンカルボン酸、p-アミノ安息香酸、4-カルボキシアニリン、4-(ヒドロキシカルボニル)アニリン 他
CAS番号	150-13-0
分子式（分子量）	C7H7NO2（137.14）
構造式または示性式	
成分および濃度または濃度範囲	98.0 ～ 102.0%(by HPLC)
官報公示整理番号	
化審法：	(3)-1454
安衛法：	公表化学物質

4. 応急措置

吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ただちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、または取り去ること。 皮膚を多量の水と石けんで十分に洗うこと。 医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合	水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ただちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 ただちに医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	適切な保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火剤、泡消火剤、水噴霧、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生するおそれがあるので注意すること。
特有の消火方法	関係者以外は安全な場所に退去させること。 消火作業は風上の安全な地点から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いること。 周辺火災の際は危険でなければ火災区域から容器を移動すること。
消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置	消火作業の際は、必ず保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	個人用保護具を着用すること。 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止すること。 漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させること。
環境に対する注意事項	環境中に放出しないこと。
封じ込めおよび浄化の方法および機材	粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収すること。 付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分すること。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策	屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 適切な保護具を着用すること。

		漏れ、あふれ、飛散しないよう注意すること。
	安全取扱注意事項	この製品と身体とのあらゆる接触を避けること。 取扱い後は手や顔などをよく洗うこと。
保管		
	技術的対策	容器を密閉し、冷暗所に保管すること。
	混触危険物質	酸化剤
	安全な保管条件	換気の良い場所で保管すること。 施錠して保管すること。
	安全な容器包装材料	法令の定めるところに従う。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度		設定されていない
設備対策		作業者が直接ばく露されないように、できるだけ密閉化した設備または局所排気装置を設けること。取扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄用の設備を設けること。
保護具	呼吸用保護具	防塵マスク、簡易防塵マスク等。
	手の保護具	保護手袋。
	眼、顔面の保護具	保護眼鏡。状況に応じ保護面。
	皮膚および身体の保護具	保護衣。状況に応じ、保護長靴。
衛生対策		この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後は手や顔など、露出した部分をよく洗い、うがいをすること。

9. 物理的および化学的性質

物理状態	固体
形状	結晶 ～ 粉末
色	白色 ～ うすい赤身の黄色
臭い	無臭
融点/凝固点	187 ～ 189℃
沸点または初留点および沸点範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発下限界および爆発上限界/可燃限界	情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	3.5 (0.5% soln.)
動粘性率	情報なし
溶解度	
[水]	難溶 (6g/L, 25℃)
[その他の溶剤]	
可溶:	エーテル、アルコール、酢酸エチル
微溶:	ベンゼン
難溶:	石油エーテル
n-オクタノール/水分配係数(log値)	0.83
蒸気圧	3.71 x 10^(-2) Pa/25°C
密度および/または相対密度(g/ml)	1.374 gPcm3 at 25 °C - lit.
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

10. 安定性および反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	適切な条件下においては安定。
危険有害反応可能性	特別な反応性は報告されていない。
避けるべき条件	高温と直射日光
混触危険物質	酸化剤、第二鉄塩
危険有害な分解生成物	二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性	経口	orl-dog LD50: 1 g/kg orl-mus LD50: 2850 mg/kg orl-rat LD50: >6 g/kg orl-rbt LD50: 1830 mg/kg
	経皮	情報なし
	吸入	情報なし
皮膚腐食性/刺激性		情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		情報なし
呼吸器感作性		情報なし

皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	dnd-mus-ipr 1 g/kg
発がん性	IARC = 3（人に対して発癌性があると分類できない化学品）
生殖毒性	orl-rat TDLo: 2500 mg/kg (1-22D preg)
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	情報なし
誤えん有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚類	情報なし
甲殻類	情報なし
藻類	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生物蓄積性（BCF）	情報なし
土壌中の移動性	
n-オクタノール・水分配係数	0.83
土壌吸着係数（Koc）	情報なし
ヘンリー定数（PaM3/mol）	情報なし
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄に際しては適切な保護具を着用すること。 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理すること。
汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号	該当なし
国連分類	分類基準に該当せず
その他の注意	輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。 重量物を上積みしないこと。

15. 適用法令

適用法令なし

16. その他の情報

主な参考文献

webデータベース ”ezADVANCE”（2023/09/19 アクセス）
ウェブサイト ”PubChem”（2023/09/19 アクセス）
ウェブサイト ”Chemical Book”（2023/09/19 アクセス）
ウェブサイト ”J-GLOBAL”（2023/09/19 アクセス）
安全データシート ”4-Aminobenzoic Acid”, 東京化成工業株式会社 2022/03/18 改訂版
SAFETY DATA SHEET (Para aminobenzoic acid), SURYA REMEDIES PVT. LTD, Revised on 2013/05/21

記載内容の取扱いについて

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴　2023年 9月 20日　作成